

Library News

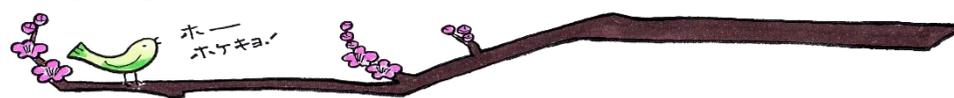
令和4年4月14日 4月号 湖南高等学校図書館

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん、今年度もよろしくお祈いします。ルールを守って楽しく図書館を利用しましょう。

図書館年間予定

4月	図書館オリエンテーション (1年生対象)	民話プロジェクト活動
7月	七夕イベント	
8月	夏休み期間も開館	
9月	菱の実祭準備	
10月	菱の実祭	
12月	クリスマスイベント	
1月	図書館報企画	
2月	図書館報配布	

返却のお知らせ



2・3年生にお知らせです。春休み期間中に本を借りた人は、

4月19日(火)までに返却をお願いします。

この予定の他にも、随時本の展示や新聞の掲示を行っています。季節の変わり目や年中行事が近づくにつれて、更新頻度が高くなります。いつでも図書館に足を運んでください。

今年度も「民話プロジェクト」の活動を行う予定です。図書委員が中心となって活動を行いますが、図書委員以外の参加も募集しています。この活動では、湖南民話を通じてリーディングスキルの向上や、湖南町・湖南高校の活性化を目指しています。

湖南高校図書館は、本を借りる・返すだけの場ではありません。活発に活動する図書館です。昼休み・放課後に限らず、いつでも皆さんの来館を待っています。

裏面もあるよ



新生活始動！



高校生が活躍する小説を紹介！

これから紹介する小説たちの読みやすさを、司書が独断で、三段階で評価。比較的読みやすい、初心者向けの小説を☆1つ、ある程度本が好きな人向けの小説を☆2つ、本が大好きな人向けの小説を☆3つと評価。読書をする際の目安にしてみてください。



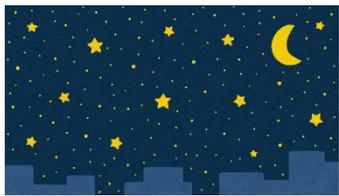
『〈古典部〉シリーズ』著：米澤穂信

何事にも積極的には関わろうとしない‘省エネ’少年・折木奉太郎は、成り行きで入部した古典部の仲間に依頼され、日常に潜む不思議な謎を次々と解き明かしていくことに。



シリーズ『氷菓』『患者のエンドロール』『クドリヤフカの順番』『遠まわりする雛』『ふたりの距離の概算』『いまさら翼といわれても』全て揃っています。是非図書館で手に取ってみてください。

難易度：☆



『昨日星を探した言い訳』著：河野裕

自分の声質へのコンプレックスから寡黙になった坂口孝文は、全寮制の中高一貫・制道院学園に進学した。中等部2年への進級の際、生まれつき緑色の目を持つ茅森良子が転入してくる。目の色で差別を受けていた茅森は、総理大臣になり真の平等な社会を創ることを目標していた。総理大臣になりたい少女と全てに潔癖でありたい少年の純愛共同戦線！

難易度：☆☆☆

『心が叫びたがってるんだ。』著：豊田美加

アニメーション映画「心が叫びたがってるんだ。」を完全小説化。

幼い頃、何気なく口にした言葉がきっかけで家族がバラバラになってしまった成瀬順は、突如現れた‘玉子の妖精’にお喋りを封印する呪いを掛けられてしまう。それ以来トラウマを抱え目立たないように生きてきたが、クラスメイト3人と共に「地域ふれあい交流会」の実行委員に選ばれてしまい、更には出し物のミュージカルの主役にまで抜擢されてしまった…。



難易度：☆



『高校入試』著：湊かなえ



県下有数の公立進学校・橘第一高校の入試前日、新任教師・春山杏子は教室の黒板に「入試をぶつつぶす！」と書かれた貼り紙を見つける。迎えた入試当日では、なんと試験内容がネット掲示板に次々と実況中継されていく。杏子たち教員が事件解明のために奔走するが…。

難易度：☆☆



『ヒトリコ』著：額賀滯

深作日都子は小学5年生の時、教師から金魚を殺した濡れ衣を着せられ、熾烈ないじめを受けてしまう。その時から日都子は心を閉ざし「みんな」には加わらない「ヒトリコ」として生きることを決心する。



難易度：☆☆